Logitec

LBT-HP110C2シリーズ

Bluetooth ステレオヘッドフォン
LBT-HP110C2シリーズユーザーズマニュアル

機　器　名	LBT-HP110C2
パスキー	0000

Bluetooth®

ご挨拶

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書では、本製品の使用方法や仕様についてご説明いたします。ご使用の前に必ずお読みいただき、読み終わった後もいつでも参照できるよう大切に保管しておいてください。

ご注意

1. 本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
2. 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。
3. 本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、2項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
4. 本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
5. 本製品の仕様、デザインおよび本書の内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

6 本製品を使用して保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

7 弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

8 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

9 本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

商標に関する注意

Bluetooth® は Bluetooth SIG の商標です。

本製品は Sonaptic SoundStage™ audio technology を搭載しております。

Sound Engine™ and SoundStage™ は英国 wolfson microelectronics 社の商標です。

その他本書に記載されている機器の名称などは各社の商標または登録商標です。

目次

安全上の注意

⚠ 警告

万一、異常が発生したときは ...

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切ってください。また、充電中の場合は、付属の USB 充電ケーブルを本製品の充電コネクタから取り外してください。市販のコンセントに接続するタイプの USB 充電器などをご使用の場合は、それらの機器も電源コンセントから取り外してください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

弊社指定の物以外を使用してヘッドフォンの充電を行わないでください。

AC 100V

ヘッドフォンは内部電源にリチウムコイン電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると、発火の危険性があります。
充電は本書で指定する方法で行ってください。注意事項をお守りにならない場合、バッテリーの寿命が著しく短くなる場合があります。

高温のまま放置しないでください。

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用、保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

ヘッドフォンの充電が終わったら、必ず充電用ケーブルを取り外してください。

また、必要な充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えて充電に使用していたケーブル類を全て取り外してください。
所定の充電時間を超えて充電を行った場合、内部電池が発熱、発火、破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

音量の設定には十分気をつけてください。

ヘッドフォンの音量は最小から徐々に音を上げ、適切な音量に調整してください。

分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造、分解をしないでください。感電、火災、やけどの原因となります。
※特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。

水気の多い場所での使用、保管は行わないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。また、充電時に濡れた手で USB 充電ケーブルを触ると、感電の原因となりますのでおやめください。

	小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。 誤飲など、思わぬ事故を招く場合があります。
	病院内や航空機の中などでは使用しないでください。 高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機器や航空機の計器類などの誤動作の原因となります。また、まれに自動ドアや火災報知器などの自動制御装置に電波が干渉し、誤動作を招く場合があります。
	充電用ケーブルの接続端子や本製品の電源コネクタ等の金属部分に触れないでください。 静電気や汚れなどにより、故障、感電の原因となります。
	自動車運転時には使用しないでください。 自動車の運転中にヘッドフォンを使用しないでください。 また、歩行中等でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

⚠ 注意

大きな音で長時間音を聞き続けないようにしてください。

ヘッドフォンから長時間にわたり大きな音を聞き続けると、聴覚に悪影響を起こす可能性があります。適切に音量を調整し、長い時間聞きすぎないようにご注意ください。
また、このヘッドフォンは、周囲の音を完全に遮断するタイプではありませんので、大音量で音楽を再生すると音が漏れ、周囲の人の迷惑となる場合もあります。十分ご注意ください。

ヘッドフォンの充電時は、充電ケーブルはなるべく USB ポートに直接接続してください。

複数の USB ハブなどを介しての充電は充電時間に影響を与えるだけでなく、火災や故障などの原因ともなります。

ヘッドフォンの充電時は、充電用ケーブルを必ず伸ばした状態で使用してください。

束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

衝撃や振動のある場所では使用しないでください。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用、保管は避けてください。

周囲の機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください。

本製品は 2.4GHz 帯の ISM バンドをワイヤレス転送に使用しています。この周波数帯では無線免許を必要としない機器が一定の条件下でさまざまな形で使用されています。
そのため、使用する場所より、まれに周囲の機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

装着時に違和感がある場合は使用を中止してください。

かゆみやヒリヒリ感が出るなど、お肌に合わないと感じられた場合は使用を中止し、必要に応じて医師などにご相談ください。

心臓ペースメーカーなどをお使いの場合は使用しないでください。

本製品を心臓ペースメーカーと併用できるかどうかについては、ペースメーカーの製造元やかかりつけの医師に相談の上、安全が確認された場合のみ使用してください。

ヘッドフォンの充電中は本製品および充電用ケーブルの周りに物を置かないでください。

発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

ご使用にならないときは電源を OFF にしてください。

本製品は待ち受け中も電力を消費します。長期間電源が ON のまま放置しておくと、実際の使用時に電池切れを起こす場合があります。

ご使用の際は接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。

本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

定期的に充電を行ってください。

ヘッドフォンは長期間使用しない場合でも、1 か月に 1 度を目安に充電を行ってください。

ラジオやテレビの近くで使用しないでください。

ラジオやテレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

	日本国以外では使用しないでください。 この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証できません。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。
	本製品を廃棄する場合 ヘッドフォンは内部電池にリチウムコイン電池を使用しています。リチウムコイン電池はリサイクル可能な資源です。 本製品を廃棄する場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。 お問い合せ先については、本書巻末をご参照ください。
	ていねいに取り扱ってください。 本製品は、傷をつけにくいように表面処理を施しておりますが、お取り扱い方法や使用される環境によっては擦り傷がつく可能性があります。お取り扱いには十分ご注意ください。

電波に関する注意事項

本製品は 2.4GHz 帯の無線電波を使用しています。

本製品が通信時に使用する 2.4GHz 帯の電波は以下の機器や無線局が使用しています。

・産業、科学、医療用機器

・電子レンジなどの加熱装置

・工場の製造ライン等で使用される

移動体識別用の構内無線局（免許を要するもの）

特定省電力無線局（免許を要しないもの）

そのため、以下の注意事項をお守りの上ご使用ください。

- 心臓ペースメーカを使用している人の近くや、医療用の機器の近くでは絶対に使用しないでください。電波干渉を及ぼし生命に危険を与える可能性があります。
- 電子レンジなどの加熱機器のそばでは使用しないでください。電波干渉が発生します。
- 本製品をご使用の前に本製品の周辺で移動体識別用の構内無線局または特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。本製品とそれらの無線局に電波干渉が生じた場合は、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 電波干渉が起こると、通信ができなくなったり、正常に相手の声が聞こえない、自分の声が伝わらないなどの現象が起こる場合があります。そのような場合は直ちに本製品の使用をおやめください。

その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合等、問題が発生した場合は弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。(弊社テクニカルサポートの連絡先については、本書巻末をご参照ください)

使用周波数帯域	: 2.4GHz
変調方式	: 周波数拡散方式　FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離	: 約 10m (障害物のない場合)
周波数変更の可否	: 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定省電力無線局」帯域を回避可能

1 お使いになる前に

本製品は、超軽量でコンパクトな Bluetooth ワイヤレスステレオヘッドフォンです。高音質のステレオをお楽しみいただけます。また、DSP（ディジタル信号処理）技術の使用により、通話中のノイズリダクションとエコーキャンセルを実現し、非常にクリアなサウンドを提供します。

1-1 同梱品の確認

本製品には、以下のものが含まれています。不足している場合には、販売店にご連絡ください。

ステレオヘッドフォン
ユニット本体

ユーザーズ
マニュアル

USB 充電
ケーブル

1-2 各部の名称

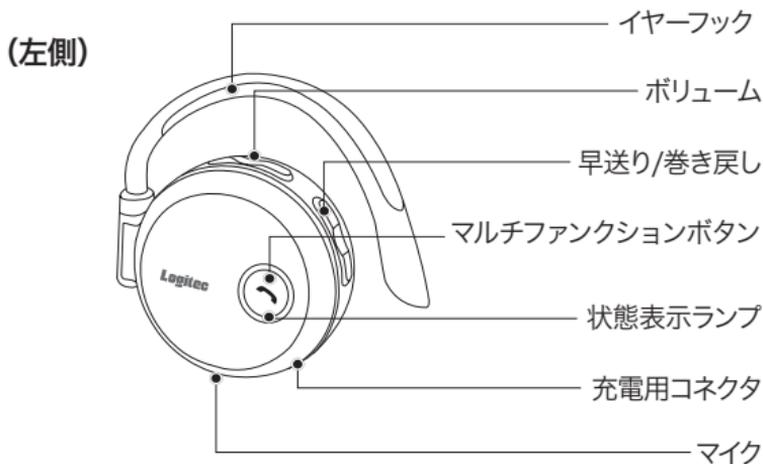
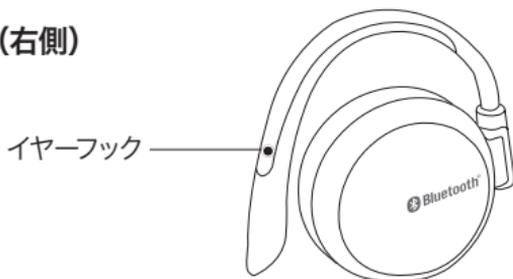
（左側）

イヤーフック
ボリューム
早送り/巻き戻し
マルチファンクションボタン
状態表示ランプ
充電用コネクタ
マイク

Logitec

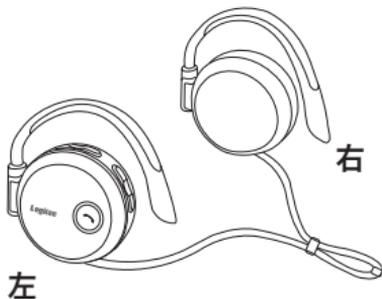
（右側）

イヤーフック

Bluetooth®

1-3 装着方法

- ヘッドフォンの左右を確認して、正しく装着してください。
- 必要であればイヤーフックを調節して、耳にフィットさせてください。

右

左

1-4 充電方法

- 充電用コネクタの差し込み口に充電器のプラグを、状態表示ランプが赤色に点灯するまで完全に挿入します。電源が入った状態で充電器を接続するとヘッドフォンの電源が切れることにご注意ください。
- 充電中はヘッドフォンのボタンを押しても機能しません。
- 状態表示ランプが消灯するまで充電してください。ヘッドフォンは、満充電になるまで約 2.5 時間かかります

ご注意

本製品を充電する場合には、付属の充電器以外は使用しないでください。他の充電器を使用すると、ヘッドフォンが破損することがあります。

1-5 バッテリ低下

- バッテリ残量が低下すると、状態表示ランプが赤色に点滅して、断続的にビープ音が鳴ります。
- 上記の現象が起きたら、すぐに充電してください。
- ヘッドフォンは、充電されていないと電源がオフになります。

1-6 バッテリ状態

待機モードで早送りボタン ▶▶ と巻き戻しボタン ◀◀ を同時に押して離すと、状態表示ランプが赤色に点滅する回数でバッテリ状態を確認することができます。

赤色の点滅回数	4 回	3 回	2 回	1 回
音楽再生時間	7 時間以上	4 時間以上	1 時間以上	1 時間以下

2 ご使用方法

2-1 電源オン

1 (phone icon) を 2 秒間押し続けます。

2 起動音が鳴り、状態表示ランプが 5 回、青色に短く点滅します。

2-2 電源オフ

1 (phone icon) を 5 秒間押し続けます。

2 停止音が鳴り、状態表示ランプが 5 回、青色に短く点滅します。

2-3 ペアリングについて

本製品を Bluetooth 対応の携帯電話やパソコン、MP3 プレーヤー等で使用するには、はじめにそれらの機器とペアリング（機器同士を登録する作業）を行う必要があります（Bluetooth 機器の詳細な設定の方法とペアリングの方法については、ご使用の Bluetooth 機器のユーザーズガイドをご覧ください）。

1. 本製品の電源が OFF の状態で、 を 5 秒以上押し続けてください。
2. 短いビープ音が 2 回鳴り、状態表示ランプが赤色と青色に交互に点滅し続けます。
3. 接続する携帯電話やパソコン、携帯音楽プレーヤー等より、Bluetooth 機器の検索を実行してください。検索方法や設定方法はご使用の機器により異なります。詳しくは機器に付属のユーザーズマニュアル等をご参照ください。
4. 検索された機器のリストから「LBT-HP110C2」を選びます。
5. パスキー入力のダイアログが表示されたら、「0000」（半角数字のゼロ 4 個）を入力します。
6. ペアリングが完了すると、ビープ音が鳴ります。この後に接続設定が必要な機器をご使用の場合は、続いて接続を行ってください。（機器によっては接続後にビープ音が鳴る場合があります。）

「ペアリングモード」の状態で、機器とペアリングせずに 3 分間以上経過すると、本製品は自動的に電源が切れます。この場合は、ペアリング操作をやり直す必要があります（上記の手順を参照してください）。接続する機器によっては、ペアリング後の接続が自動的に行われる機種もあります。

2-4 接続について

一度ペアリングをし、本製品を登録済みの携帯電話やパソコンなどと再接続する場合は、再度ペアリングを行う必要はありません。
接続先の機器側で接続操作を実行してください。接続方法の詳細については、ご使用の Bluetooth 携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

複数接続について

本製品は 2 つの機器に接続して、音楽の再生と携帯電話の使用等、音楽機能（A2DP）と通話機能（HSP/HFP) を切り替えて使用することができます。

2 台の機器と同時接続状態にするには、以下をご参照ください。

1 はじめに 1 台の機器とペアリング後、いったん本製品の電源を切ります。

2 再度、本製品をペアリングモードにし、もう 1 台の機器から本製品を検索し、ペアリング・接続設定を行います。

※この時、1 台目の機器と自動的に再接続される場合は、いったん 1台目の機器の電源を切ってください。

3 はじめにペアリングを行った機器側で再度本製品の接続設定をしてください。

ご注意

ご使用の携帯電話が A2DP と AVRCP に対応している場合、携帯電話で再生する音楽を本製品で聴くことができます。

自動再接続機能について

1 接続中にヘッドフォンの電源が切れたら

ヘッドフォンの電源をオンにすると、ペアリング操作を行わなくても自動的に再接続されます。ヘッドフォンが複数の機器に接続されていた場合には、それら複数の機器に再接続されます（直前に接続していた機器は、ヘッドフォンから 10m 以内の範囲になければなりません）。

2 圏外について

ヘッドフォンは、3 分以内に携帯電話から 10m の範囲内に戻ると、自動的に再接続されます。

ご注意

ご使用の機器によっては、自動再接続されない物もございます。その場合は、手動で再接続を行ってください。

2-5 電話に出るには

携帯電話に着信があると、ヘッドフォン側でも着信音が鳴ります。

(↷) を短く押して電話に出ることができます。

ヘッドフォンで音楽を聴いていた場合着信があると、再生中の音楽は一時的に停止します。通話が終了すると、音楽の再生が再開します。

ご注意

複数接続の場合は、接続先の機種の機能の違いによって、音楽の再生が再開されないものがあります。

2-6 電話をかけるには

携帯電話からの発信は、携帯電話を直接操作して行ってください。

リダイアル機能について＊

(↷) を 2 秒間押し続けるか、2回続けて押すと、直前にかけた番号に電話をかけることができます。

※ご使用の携帯電話によっては、この機能が使えない場合もございます。

ボイスダイアル機能について

ボイスダイアルに対応している携帯電話の場合、(⌒) を1回押し、ビープ音が聞こえた後に音声ダイヤルリストに登録した名前を発音することにより、発信ができる場合があります。詳しくはご使用の携帯電話のユーザーズマニュアルをご参照ください。

ご注意

ご使用の携帯電話がボイスダイヤルに対応していない場合、通常ヘッドフォンはリダイアル機能が有効になります。機種により、いずれにも対応していない物もございますのでご留意ください。

2-7 電話を切るには

電話を切るには、(⌒) を短く 1 回押します。

2-8 音量調整について

スピーカの音量を調整するには、ヘッドフォン本体の横にあるボリュームボタン ＋ − を押します。音量は 8 段階の調節が可能です。

2-9 通話中に使用可能な機能について

着信拒否について＊

着信拒否機能を有効にするには、着信中に を 1 秒間押します。

ミュートについて

ミュートを有効にするには、ボリュームダウンボタン を 5 秒間押し続けます。これで音をミュートできます。ミュートをしている間は、ビープ音が断続的に鳴ります。ミュートを無効にするには、もう一度、ボリュームダウンボタン を 5 秒間押し続けます。

参考

「＊」マークは、ハンズフリープロファイルのみで利用可能な機能であることを示しています。また接続した携帯電話がこの機能に対応している必要があります。

2-10 音楽を聴くには

再生する

(⌒) を 1 回、短く押します。携帯電話または Bluetooth 対応オーディオ機器の機種の機能に応じてプレイリストが表示されるので、もう一度 (⌒) を押します。

機器により、最初の再生は機器で操作を行わなければいけないものもございます。

ポーズする

再生中の音楽をポーズするには、(⌒) を 1 回、短く押します（携帯電話または Bluetooth 対応オーディオ機器の機種の機能によって、(⌒) を 2 回、短く押さなければならない機種もあります）。

停止する

音楽の再生を停止するには、(⌒) を 1 秒間押します。

1 トラック先 / 前にスキップ

音楽を再生中またはポーズ中に、1 トラック先にスキップする場合は ▶▶ 、1 トラック前にスキップする場合は ◀◀ を短く押します。

音量調節について

音量を調節するには、ボリュームアップボタン ＋ かボリュームダウンボタン － を短く押します。16 段階の音量調整ができます。

ご注意

本製品は Bluetooth の AVRCP 機能に対応しておりますが、使用する携帯電話の機種や、パソコン上でのソフトウェアの組み合わせなどにより、この機能が正しく機能しない場合がございます。

2-11 サウンドエフェクトについて

本ヘッドフォンにはSonapticの3Dバーチャルサラウンドテクノロジーが搭載されています。音響効果は、以下の順番で設定されております。

3D＋低音 / 高音 Boost　⇨　3D　⇨ OFF

ボリュームアップボタン ＋ を1秒間押すことにより次の設定へ、ボリュームダウンボタン － を1秒間押すことにより前の設定へ移行します。

2-12 操作ボタン機能の概要

機能	ヘッドフォンの状態	操作
電源オン	電源切断状態	を 2 秒間押す
電源オフ	電源投入状態	を 5 秒間押す
ボリュームアップ	通話中	ボリュームアップボタン ＋ を短く押す
ボリュームダウン	通話中	ボリュームダウンボタン － を短く押す
着信応答	着信中	を短く押す
通話終了	通話中	を短く押す
割り込み通話	通話中	を 1 秒間押す 割り込み先の着信に応答します。通話終了後、はじめに話していた通話先に再接続します。
リダイアル	待ち受け中	を 1 秒間押す 直前に発信した番号へリダイアルを行います。（音楽再生中は機能しません）
音声ダイアル	待ち受け中	を短く押す （音楽再生中は機能しません）また、ご使用の携帯電話により正しく機能しない場合がございます。音楽携帯の場合は、音楽再生が優先して選択されます。

着信拒否	着信中	(電話ボタン)を 1 秒間押す
ペアリング	電源切断状態	(電話ボタン)を 5 秒間押す
ミュートオン	通話中	巻き戻しボタン (◀◀) を 1 秒押す
ミュートオフ	ミュート中	巻き戻しボタン (◀◀) を 1 秒押す
音楽再生	待ち受け中	(電話ボタン)を短く押す
音楽再生停止	音楽再生中	(電話ボタン)を 1 秒間押す
サウンド機能切り替え	音楽再生中	ボリュームアップボタン (＋) または ボリュームダウンボタン (－) を 1 秒間押す（3D＋低音 / 高音 Boost ⇨ 3D ⇨ OFF の順に切り替わります）
1 トラック先 / 前にスキップ	音楽再生中	(▶▶) / (◀◀) を短く押す

ご注意

ご使用の携帯電話やパソコンのソフトウェアの仕様によりボタン機能の割り当てが異なる場合がございます。

2-13 ランプ表示と信号音

機能	信号音	ランプの状態
電源オン	起動音	ランプは 5 回青色に短く点滅
電源オフ	停止音	ランプは 5 回青色に短く点滅
ペアリング中	2 回ビープ音	ランプは赤色と青色が交互に点滅
ヘッドフォンと携帯電話が接続されていない	ビープ音なし	ランプは 3 秒毎に青色に点滅
ヘッドフォンと携帯電話が複数接続されている	1 回ビープ音	ランプは 6 秒毎に青色に点滅
充電中	ビープ音なし	赤色ランプが点灯
充電完了	ビープ音なし	赤色ランプが消灯
バッテリ残量が少ない	断続的ビープ音	青色ランプが赤色に変わる

3 補足

3-1 困った時は

状態	チェックするには	解決するには
ヘッドフォンの電源が入らない	ヘッドフォンのバッテリが充電されているかを確認	バッテリを充電してください
ヘッドフォンを使用して通話ができない	ご使用の携帯電話が「ヘッドフォン」プロファイルと「ハンズフリー」プロファイルに対応しているかチェック	本製品を通話用途で使用するには、ご使用の携帯電話が「ヘッドフォン」プロファイルと「ハンズフリー」プロファイルに対応している必要があります
	バッテリが完全に充電されているかチェック	バッテリ残量が少ない場合は、充電してください
ヘッドフォンとBluetooth 携帯電話をペアリングできない	ヘッドフォンの電源が入っているかチェック	を 2 秒間押してヘッドフォンの電源を入れてください
	ヘッドフォンがペアリングモードになっているかチェック	電源が OFF の状態で本製品の ボタンを 5 秒以上押し続け、ペアリングモードにしてください

音量が極端に小さい、または大きい	スピーカの音量をチェック	ボリュームアップボタン ＋ またはボリュームダウンボタン − を押して音量を調節してください
オーディオファイルの音声が聞こえない	オーディオをダウンロードしたサイトへお問い合わせください	ファイルやサイトによっては Bluetooth でのオーディオ再生をサポートしてない場合がございます

3-2 ご注意

1. 本体を高いところから落とさないでください。

2. 本体を改造したり、修理したり、分解したりしないでください。

3. 清掃目的で本体に水、アルコール、ベンジン等を直接つけたりしないでください。

4. 本体を直接火に投下しないでください。

5. 本体を火に近づけないでください。

6. 湿気のある場所やホコリの多い場所に置かないでください

7. 本体に重いものを載せないでください。

3-3 その他の情報

- 本製品の通信範囲は最大 10 m ですが、障害物等によって条件は変わります。
- 本製品は、ヘッドフォン / ハンズフリープロファイルまたは A2DP および AVRCP 対応の Bluetooth オーディオ機器および Bluetooth 互換の携帯電話にのみに接続することが可能です。本ヘッドフォンは、家庭用標準コードレス電話とは互換性がありません。
- 本製品は、ISM バンド（2.402 GHz ~ 2.480 GHz）と同一周波数帯で動作するため、無線 LAN やマイクロ波機器、医療機器などの影響を受ける可能性があります。このため、正しく動作させるためには、これらの機器から離して使用してください。
- 適切に取り扱った場合には充電式バッテリは長寿命です。新品のバッテリまたは長期間未使用だったバッテリは、使用開始から 2 ～ 3 回でバッテリ容量が減少することがあります。

3-4 製品仕様

<table>
<tr><th colspan="3">製品型番</th><th>LBT-HP110C2</th></tr>
<tr><td colspan="3">周波数特性</td><td>20Hz ～ 20,000Hz</td></tr>
<tr><td colspan="3">サンプリングレート</td><td>48KHz、16bit</td></tr>
<tr><td colspan="3">音圧レベル</td><td>105dB pre 1KHz</td></tr>
<tr><td colspan="3">バージョン</td><td>Bluetooth V2.0</td></tr>
<tr><td colspan="3">対応プロファイル</td><td>HSP/HFP/A2DP/AVRCP</td></tr>
<tr><td colspan="3">接続切り替え※1</td><td>通話対応機器 ×1、音楽対応機器 ×1</td></tr>
<tr><td colspan="3">オーディオ</td><td>SBC</td></tr>
<tr><td colspan="3">周波数帯</td><td>2.402HGz ～ 2.480GHz</td></tr>
<tr><td colspan="3">電波到達範囲</td><td>10m 以内※2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">環境
条件※3</td><td rowspan="2">動作時</td><td>温度</td><td>0℃ ～ 40℃</td></tr>
<tr><td>相対湿度</td><td>20% ～ 80%</td></tr>
<tr><td colspan="3">入力電圧</td><td>5V/100mA</td></tr>
<tr><td colspan="3">待ち受け時間※4</td><td>最大 550h</td></tr>
<tr><td colspan="3">通話時間※4</td><td>最大 15h</td></tr>
<tr><td colspan="3">再生時間※4</td><td>最大 10h</td></tr>
<tr><td colspan="3">外形寸法 (W×D×H)</td><td>35.5×35.5×12.5mm※5</td></tr>
<tr><td colspan="3">重さ</td><td>35g</td></tr>
</table>

※1　一台で音楽プロファイルと通話プロファイルを同時に使用している場合、別の機器との接続はできません。

※2　理論値、障害物なきこと。また、周囲の電波状況により変わります。

※3　ただし結露なきこと

※4　接続先の機器や、周囲の環境、出力レベルなどにより異なります。

※5　突起部を除く

3-5 別売品のご案内

弊社ではヘッドフォンで使用できる別買品として、以下の製品を取り扱っております。オプション品はお買い求めいただいた販売店またはロジテックの安心オンラインショッププロジテックダイレクトにてお求めください。ロジテックダイレクト Web サイトアドレス：http://www.logitec-direct.jp/

別売品

- **USB Bluetooth　アダプタ（パソコン用 USB）**

型番	内容
LBT-UA300C2	Bluetooth 2.0 + EDR 対応 USB アダプタ

4 お問い合せについて

お問い合わせの前に…

1 本ユーザーズマニュアルを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。

接続先の機器により、特別な注意が必要な場合があります。

2 弊社 Web サイト(http://www.logitec.co.jp/)では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※ 問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。FAX にてお問い合わせの際は、お客様のお名前、住所、電話番号、お問い合わせいただく製品名称、シリアル番号、故障の状態（なるべく詳しく）ご記入ください。

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL ：0570-022-022

FAX ：0570-033-034

受付時間 ：9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月曜日 ～ 金曜日

（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※ 携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX 共）、IP 電話（TEL、FAX 共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX 共）はご利用になれません。

修理について

- 修理依頼品については、下記に記す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0192

長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社　修理サポートセンター（3 番受入窓口）

TEL　：0265-74-1423

FAX　：0265-74-1403

受付時間　：9：00 〜 12：00、13：00 〜 17：00　月曜日 〜 金曜日

（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

修理ご依頼時の確認事項

- お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- 保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
- 必ず、「お客様のご連絡先（ご住所 / 電話番号）」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- 保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- 弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録、修理依頼、製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関や行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項に従った正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。